



東京豊工工会誌

大分県立大分工業高等学校豊工会東京支部

54

発行日/令和7年(2025年)5月31日
発行責任者/向田浩澄 編集/電気科幹事会
連絡先・事務局 幹事長 久保田 学
郵便 131-0033 東京都墨田区向島 3-2-1-805

令和7年度 東京豊工会総会・大同窓会
令和7年7月19日(土) 12:00 から
会場: アルカディア市ヶ谷 私学会館



会員懇親行楽会 国会議事堂見学 参加者の皆さん

会長挨拶

会長 向田 浩澄 (54E)



東京豊工会会員の皆様お元気でお過ごしでしょうか。今年は正月明けから近年まれにみる大雪や火事も多く昨年から、米不足(買占め?)で世の中がどうも落ち着きません。さらに円安による外国観光客の多さに各地でいろいろと騒動があるようです。それでも日本人はその都度柔軟に対処し今までも乗り越えてきました。これに地震まで重なってこないようにと祈るば

かりです。この1年の活動を振り返りますと7月の総会を市ヶ谷において開催し、秋の懇親行楽会では国会及び憲政会館の見学、各種各科活動も活発に行われ、本校支援として東京で開催された定時制全国テニス大会、ボランティアアワード、全国高等学校柔道大会への激励・応援が実施できました。会員の皆様には直接及び間接に活動への参加をいただき誠にありがとうございます。我々役員一同は今年も精一杯活動に尽力していく所存ですどうぞよろしくお願いいたします。

目次

会長挨拶	表紙
「東京豊工会総会・大同窓会」R7年度案内 R6年度報告	P1
母校校長挨拶/豊工会会長挨拶	P2
豊工会本部情報/母校前校長挨拶	P3
母校トピックス	P4~P5
会員だより	P6
親睦会活動/ホームページPR	P7~P8

R7年度会員懇親行楽会(日帰りツアー)参加者募集/R6年度報告	P9
R7年度年会費納入のお願い/R6年度年会費納入者一覧/物故者情報	P10
会員電子メールインタビュー/全国高等学校柔道選手権大会観戦記/在京大分県人新年会報告	P11 ~ P12
広告のページ/母校トピックス BLOCKS成果発表会	P13 ~ P14
住所変更時のお願い/役員会議事要約/編集後記	P15



令和7年度(2025年)東京豊工会総会・大同窓会のご案内

東京豊工会会員の皆様、益々のご健勝のことと存じます。

さて、今年も下記日程で母校会員の繋がり、交流の場として総会・大同窓会を企画しました。

世間ではいろいろなニュースが飛び交っていますが、この日だけは久しぶりの旧友との語らい、また世代を超えた交流で楽しいひと時を過ごしませんか。近年は東京豊工会も高齢化が進み参加できる人が減少傾向にあります。しかし、新しい参加者も見受けられます。

この日だけは東京豊工会会員の皆様におかれましては会の開催趣旨にご賛同いただき、ぜひご参加、お待ちしております。

・日時：令和7年7月19日(土) 受付開始 11:30 総会・大同窓会 12:00～15:00

・会場：アルカディア市ヶ谷

(東京都千代田区九段北 4-2-25 TEL 03-3236-9921)

・交通：JR：中央総武線各駅停車 地下鉄(メトロ有楽町線、南北線、都営新宿線) 市ヶ谷駅 徒歩2分

・会費：9,000円

副会長 町田 潔 (H9A)



ご案内・申込先

令和6年度(2024年)東京豊工会総会・大同窓会の報告

昨年度も、アルカディア市ヶ谷にて盛大に開催しました。

総会では5年度活動結果・決算報告と6年度活動計画・予算案を提案し、承認されました。

今回も初参加の方が3名いらっしゃり、このうち1名は令和6年新卒生でした。

また、催しとして、会員によるハーモニカ演奏発表のほか、プロジェクターにて、各科応援歌動画や春日校舎時代の様子などの鑑賞会も行い、皆さま往時を思い出し懐かしんでおられました。

これまでなかなか足を運ぶ機会のない皆様、この機会に同窓生や母校との交流の場として是非、ご参加をお願いします。役員一同お待ちしております。

副会長 町田 潔 (H9A)





令和7年4月1日、宇佐産業科学高校の校長から大分工業高校の校長として着任いたしました。今年度で124年目を迎える歴史と伝統を誇る大分県立大分工業高等学校に勤務できますことは、大変光栄なことであります。私自身、平成3年に工業(電気)の教員として採用され、大分工業高校全日制電気科で12年間教諭として勤務させていただきました。その後大分工業高校では、平成29年～令和2年まで定時制教頭として、令和3～4年は全日制の教頭として計18年間勤務させていただきました。

教諭時代は、学級担任、生徒会の顧問などを経験させていただきました。また当時としては珍しいロボット相撲の製作に取り組み、県勢では初となる九州大会で準優勝し全国大会への出場権を獲得。翌年は優勝。100周年で日本一を掲げ取り組みましたが、全国大会でベスト8。生徒と共に流した汗は良い思い出です。

皆様の母校は新しいことへチャレンジしていく県下の中心校としての役割があると思います。始業式では100年記念誌の中から、昭和の時代に在学されていた先輩の方の素晴らしいエピソードを生徒にお話しさせていただきました。母校の歴史を具体的に語っていくことは、自ら通う学校の立ち位置を知ろうと大変大切なことであると思います。そして、将来人口減を迎える日本の中で、母校の生徒が活躍する素晴らしいステージがたくさんあるということ、そして、社会や人の役に立つ仕事をする中で、やりがいがあり、周りから尊敬され、ワクワクするような素晴らしい将来が待っているということを伝えていきたいと思っています。

今後とも母校に対するさらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、東京豊工会がますます繁栄されますことをご祈念申し上げます。

今後とも母校に対するさらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、東京豊工会がますます繁栄されますことをご祈念申し上げます。

豊工會會長ご挨拶

豊工會會長 赤嶺 昭 (41M)



東京豊工会の皆様こんにちは。

日頃より豊工会の発展にご協力頂き、心より感謝申し上げます。さて豊工会は今年で発足115年、会員は3万3000人を超えました。

同窓生は、明治・大正・昭和・平成・令和と、技術の力で日本国家の建設に多大な貢献をして参りました。しかし現在は技術のみならず、サービス・商業・芸能・政治・スポーツと、幅広い分野で活躍しております。素晴らしい組織です。

昨年5月25日、本部総会・懇親会を開催、歴代の校長先生、学校幹部、会員の皆様、168名のご参加を頂き、盛大に行う事が出来ました。素晴らしい総会でした。

今年の2月28日、母校の体育館で、今年卒業する272名の豊工会入会式を行いました。

私は新会員に「皆さん本日は、伝統ある豊工会に入会頂き感謝申し上げます。皆さんは明日からは社会人、「私は大分工業高校の卒業生である」と胸を張って答えて欲しい。私達同窓生が必ずサポートします。」と言って励ましました。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

私達同窓生の目的は二つあります。一つは、現在少子化で高校の統廃合や定員の削減が全国で行われておりますが、大分工業高校をなくしてはなりません。その為には、今いる子供達に頑張ってもらうしかありません。大分工業高校の活躍が、テレビや新聞で報道されると、大分県下の中学生が「大分工業で技術を学び就職したい、バレーをやりたい、サッカーをやりたい」と殺到すれば大分工業は発展します。その為、同窓生は物心両面の援助を惜しみなく行います。

二つ目は豊工会の活性化です。近年豊工会の高齢化が進んでいますが、参加機会のなかった会員各位は、この機に是非親睦にご参加ください。一緒に集まって酒を飲む、ゴルフをする、旅行をする、楽しい親睦を徹底して行う事が同窓会会員の増強にも繋がります。宜しくお願い致します。

母校は、一昨年の電子科に続き昨年土木科が2クラスになり、生徒数が1000人を超え、県下一の高校になりました。とても素晴らしい事です。同窓生の誇りです。最後に会員の皆様方の、益々の発展とご健康とご多幸を祈念申し上げ、私の挨拶と致します。

豊工会本部情報

豊工会 専務理事 小笹修広 (54C)

東京豊工会の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より豊工会活動にご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年の本部総会は、通常開催をいたしました。企画として60歳還暦同窓会を開催し、また、53年卒の応援団を中心に各科の卒業生が集い本部企画をいたしまして、同じ53年土木科卒で、列車物まねを中心に活躍されている立川真司さんに来ていただき、懇親会を大いに盛り上げていただきました。

本校は、今年も機械科・電子科・土木科が2クラス、電気科・建築科・工業化学科が1クラスの合計9クラスとなり、3年生8クラス・2年生9クラス・1年生9クラスの生徒数約1000名で県下最大の学校となりました。その中でも特筆することは、女子生徒の数です。3年生26名・2年生32名・1年生50名の女子生徒が在籍することではないでしょうか！私たちの時代では考えられないことではありますが、学校の中が華やかになっていると思います。

【柔道部】男子個人16年ぶり全国大会出場！日本武道館へ！

令和6年度全国高校柔道選手権大会で木之元紀仁君（土木科2年）が男子個人60kg級で準優勝し、全国大会出場を決めました！本校柔道部の全国大会出場は16年ぶりとなる快挙となります。全国大会は「日本武道館」で3月19日（水）～20日（木）に開催されました。東京豊工会から日本武道館で応援していただきました。

（写真左は指導者の52E卒 利光 正先生）



令和6年度パテントコンテスト/デザインパテントコンテスト表彰式

令和7年3月7日（金）東京ミッドタウン八重洲にて、令和6年度パテントコンテスト/デザインパテントコンテスト表彰式が開催されました。全国から651件もの応募があり、その中から30作品が選ばれました。大分工業高校からは、先日卒業しました3年土木科小代祥也君が優秀賞を受賞しました。とても名誉な受賞です。

高校生から大学生までの受賞者たちの交流会では、ノーベル化学賞を受賞した吉野彰先生（旭化成名誉フェロー）が参加しておりました。現代ではなくてはならない「リチウムイオン電池」を発見したすごい人です。「20年後の情報伝達はどうなるか？」というテーマに対して、各グループがディスカッションし答えを出し合っていました。



母校前校長ご挨拶

大分県立大分工業高等学校 前校長 円福秀樹



東京豊工会会員の皆さま方、日頃より母校の教育活動に対し、物心両面にわたるご支援・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私事ではございますが、昨年度末をもって退職いたしました。初任校である大分工業高校で、校長として現役を締めくくることができたこと

は、私にとって大変光栄なことでした。約25年ぶりに再び勤務した大分工業高校では、歓迎遠足の「毘沙門」に始まり、伝統の体育大会、文化祭（大工祭）、全校集会、各部活動など、至るところに色あせることのない「大工魂」が散りばめられていました。歴史と伝統の重みを肌で感じ、時代が変わってもその精神が受け継がれていることを実感できたことは、私にとってかけがえのない経験となりました。

昨年7月の総会では、多くの皆様方とお会いし、母校での懐かしい思い出話をお聞かせいただく中で、母校への特別な思いを感じることができました。こうした思いが、「大工魂」として今もなお後輩たちに脈々と受け継がれる中で、大分工業高校の歴史と伝統が出来上がっていることを改めて実感いたしました。

今後も、各学科の専門的な教育に探究学習を取り入れ、産業界や行政機関との連携を深め、技術と知識を備えた人材を育成することに尽力し、「技術の道で未来を拓く大分工業」を体現すべく工業人材を育むために、引き続き努力してまいります。

皆様におかれましては、今後とも母校への変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、東京豊工会のますますのご発展をお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

第19回若年者ものづくり競技大会

機械同好会 令和6年7月31日(金)・8月1日(土)



【フライス盤職種】

開催場所▶栃木県宇都宮市平出工業団地48-4
会場名▶栃木県立県央産業技術専門学校

第19回若年者ものづくり競技大会フライス盤職種に参加しました。昨年は同職種で金賞を獲得していることもあり、多くの見学者が大分工業高校に熱い視線を向ける中、選手は落ち着いた雰囲気の中で競技課題に取り組み、暑い工場内で3時間8分の機械加工を終える事ができました。結果は銅賞を頂き、3年連続入賞を果たすことができました。

開催場所▶群馬県
会場名▶Gメッセ群馬

第19回若年者ものづくり競技大会[機械製図(CAD)職種]が7/31・8/1と群馬県のGメッセ群馬にて開催されました。本校からは、機械科3年2組の平田智志選手が出場し、最後まで粘り強く取り組みました。例年になく難しい課題に苦戦しましたが、諦めることなく健闘することができました。応援ありがとうございました。



【機械製図(CAD)職種】

インターハイ

ウェイトリフティング部

▶令和6年8月2日(金)～5日(月)
▶長崎県諫早市
/小野体育館

選手それぞれが抱え込めた努力と大分工業の誇りを胸に精一杯戦い抜きました。



長崎県大会出場選手

- 61kg級 長井陸斗(3年電気科)
スナッチ 5位 C&ジャーク 8位 トータル 5位
- 67kg級 浦松龍誠(3年建築科)
スナッチ 5位 C&ジャーク 5位 トータル 4位
- 81kg級 遠入夏彦(3年工業化学科)
スナッチ 18位 C&ジャーク16位 トータル15位
- 89kg級 吉田真翔(3年機械科)
スナッチ 27位 C&ジャーク20位 トータル22位

バレー部

▶令和6年8月1日(木)
▶ダイハツ九州アリーナ

- 結果 予選グループ戦 予選敗退
大分工業 0(21-25, 19-25)2 東北(宮城)
大分工業 0(26-28, 28-30)2 松本国際(長野)

大分県の第1代表として臨んだ大会だったが、全国でも名を馳せる強豪校の前に、目標である「全国で1勝」を達成することはできなかった。だが、全カプレーで今持っている力をすべて出し切ること、主将の遠島が選手宣誓したように、「日本中の皆さんに私たちのプレーでバレーボールの楽しさを伝える」ことは達成できたと感じた。



バレーボール部メンバー

山岳部

▶令和6年8月2日(金)～6日(火)
▶福岡県田川郡添田町
英彦山山系
そえだ公民館(オーフホール)
福岡県立英彦山青年の家 他

2年ぶり6度目の出場となった今大会。大会期間中は暑さが厳しく、体調不良で行動難航する学校がある中、本校は体力と歩行合わせて50点(満点)を獲得する等、「大工生」らしく闘うことができました。次回出場する際は今回の順位(28位)を一つでも上げられるように、日々の活動を充実させたいと思います。今後も応援の程宜しくお願い致します。



全国大会出場

未来ロボット工学研究部 ロボット相撲班

▶令和6年11月29日(金)
30日出
▶福岡県那珂市
/ビックリネットふくしま

全国から32台の強豪の高校が集まる中、参加してきました。1回戦2回戦と順調に勝ち進みましたが、3回戦で惜しくも敗れました。勝ちを収める試合ではあったので、生徒も悔しい思いをしていましたが、次回の大会に向けてまた新たに強いロボット、勝てるロボットの制作を生徒とともに頑張りたいと思います。



九州大会出場

社会総合スポーツ自転車競技 新人九州大会

▶令和6年11月1日(金)～3日(日)
▶熊本競技場 他

熊本県で行われた全九州高等学校自転車競技新人大会に1年電子科1組甲斐田真祐さんが出場しました。スプリント決勝において6位と健闘した甲斐田さんは、決勝に進出した選手の中で唯一の1年生でした。



国民スポーツ大会

ウェイトリフティング部

▶令和6年10月6日(日)
～10日(木)
▶佐賀県西松浦郡有田町 / 炎の博記念堂

大分県代表は卒業生も含めてそのほとんどが大工出身者でした。全員が各々、階級の8位以内入賞を果たす快挙となりました。

- 61kg級 長井陸斗(3年電気科)
スナッチ 5位 C&ジャーク 7位 トータル 5位
- 67kg級 浦松龍誠(3年建築科)
スナッチ 5位 C&ジャーク 2位 トータル 3位



ボランティアアワード

部活動名▶機械同好会(小水力発電研究チーム)
開催日時・曜日▶令和6年8月6日(火)～7日(水)
開催場所▶東京都新宿区
会場名▶三井ビル

人のためになにかをしたい、という思いを持った高校生の大交流会である。本校生徒もイキイキとしていた。本大会主催者のさだまさし様、その他著名人が私たちにお褒めの言葉をかけてくださった。生徒も一生の思い出となったはずである。この他、東京農工大学やケニア大使館からの激励も受けた。「技術の道で未来をひらく大分工業」のもと、生徒はしっかり育っている。



水車ビジネスモデルが全国大会入賞!

部活動名▶機械同好会(小水力発電研究チーム)
開催日時・曜日▶令和6年8月22日(木)
開催場所▶東京都渋谷区
会場名▶国立オリンピック記念青少年総合センター

本校において、小水力発電を研究する「水車プロジェクトチーム」が、「高校生夢AWARD5全国大会」に出場しました。全国からの応募総数1554人の中から10人に選抜されたことから、名誉なことです。今回の課題は、私たちが取り組む無電荷地域への支援事業をビジネスモデルとして売り込むというものでした。キャプテンの織石君は勝てず頑張ってくれたと思います。3年間の思いをぶつけてくれました。その結果、グランプリは逃しましたが「テクノロジー賞」を受賞することができました!



大分県高校生ものづくりコンテスト

令和6年6月7日(金)・8日(土)大分・鶴崎・中津東を会場に、「大分県高校生ものづくりコンテスト」が開催されました。
9校の代表選手が日頃取り組んでいるものづくりの技術・技能を競い合いました。

【参加校】大分工業・鶴崎工業・中津東・国東・日出総合・日田林工・津久見・佐伯豊南・楠志館

電気工事部門 最優秀賞



電気科2年
吉良 俊哉

私はものづくりコンテスト電気工事部門に初めて出場しました。色々な人たちのサポートがあったおかげで最優秀賞を取ることができました。九州大会では県大の時より良い作品が完成できるように、楽しみながらこれからの練習に励んでいきたいです。

電子回路組立部門 最優秀賞



電子科2年
阿部 優喜

今回、私は「ものづくりコンテスト電子回路組立部門」で最優秀賞を受賞しました。優勝できたのは、先生やともに参加した仲間のおかげだと思います。プログラムも全部解けて、去年よりレベルが上がりましたが、基礎や記録回りのミスでかなり減点されたので、九州大会では修正して3位以内を狙いたいと思います。

測量部門 最優秀賞 土木科3年



3年生3名Aチームとして測量部門に出場し、2連覇を達成することができました。目標としていた3年2年の1・2フィニッシュも達成できました。去年の課題であった外業が済んだのは、解消できました。しかし、内業でミスがあり、減点されてしまいました。7月に佐賀県の唐津工業高校で行われる九州大会では、去年の順位を超えるようにしていきたいです。

化学分析部門 最優秀賞



工業化学科2年
後藤 留依

ものづくりコンテストに出場することが決まってから、初めは何をどうしたらいいのか全く分かりませんでした。しかし、先生方や先輩方が丁寧に教えてくれたり、練習を重ねて成果が出てきたことで、さらに自分に自信が湧いてきました。今回ものづくりコンテストで最優秀賞を取ることができました。九州大会でも全力で頑張ります。

溶接部門 優秀賞 機械科3年



佐藤 仁 中村 天海 片山 大吾郎

今回ものづくりコンテスト溶接部門に初めて参加しました。個人部門では、満足いく結果を残すことはできませんでした。団体では優秀賞を取ることができました。本番では、緊張もあり練習の成果を100%出すことができませんでした。この達成感と悔しい経験を活かし、希望する進路の実現に向けて頑張っていきたいです。

木材加工部門 優秀賞



建築科3年
河野 百桃

最優秀賞は憧れでも過しましたが、これが今の実力であり、これからも努力を続けていきたいと思っています。去年のリベンジもあり今年こそ入賞したいと思い、努力をしてきたので今回の結果で悔いはありません。優秀賞をいただいたのは私一人の力だけではなく、周りの応援してくださった先生方やサポートしてくれた仲間のおかげです。今回の大会で学んだことは技術面もそうですが、今の思っている環境や仲間の大切さ、支えてくださった先生方の偉大さです。本当にありがとうございました。

測量部門 優秀賞 土木科2年



伊藤 水優 堀野 隼 戸次 菜々美

2年生3名の8チームとして測量部門に初出場し504点で優秀賞でした。最初は、測量も計算もミスが多かった3人でしたが、練習を重ねるうちに少しずつ上達させ、大会当日ではいまままで一番いい測量精度と計算スピードを出すことができました。しかし、課題が残る悔しい結果でもあったため、来年は最優秀賞を目指し頑張りたいと思います。

木材加工部門 優良賞



建築科2年
笠井 優那

私は、ものづくりコンテストに出場するのは初めてでしたが、最優秀賞を取ることができて良かったです。練習と違う環境での本番だったので一番良い作品には一歩届きませんでした。悔しいですが、楽しんで取り組むことができました。一緒に練習してくれた仲間や指導してくださった方々に感謝して、今後の学習、進路に活かしていきたいと思います。

旋盤作業部門 機械科 溶接部門 機械科 電気工事部門 電気科 電子回路組立部門 電子科



競技内容
高校生による工作機械「旋盤」の技術・技能を競うコンテストです。毎年変わる課題に対し、製品の寸法を0.01mmの精度で作りに上げる奥深さに圧倒されます。相当な練習量と体力が必要になる一方で、取り組んだ生徒が精神的にも人間的にも大きな成長を見せてくれる、とても魅力的かつ爽やかなコンテストです。



競技内容
関先加工された2枚の板材を三層に分けてアーク溶接をし、外観の良さと曲げ試験の結果で得点を競うコンテストです。減点の項目が多く一つひとつの作業を丁寧にすることが重要となります。色々な溶接方法があるため競技者に合った溶接方法を探索していくことがとても面白いです。



競技内容
一般住宅の屋内電気配線を想定した課題に基づき、指定された垂直パネルに配線工事を行う。その技術の優劣を競います。競技時間は120分で減点法で採点されます。見た目がきれいで寸法通りの金属管がケーブル配線など様々な技術が要求されます。



競技内容
「入力回路を条件にしたがって設計図を書き、回路製作をする。そして、10個の課題をプログラミングにより動作させる」ことを設計力、プログラミング動作、組立技術の合計点で競います。

木材加工部門



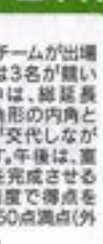
競技内容
支給された角材に墨付けや加工を行い、屋根の一部をベースに大会用に設定された課題を製作し、作業状況・組立状況や完成度などを競います。競技は2日間。1日目は現寸図を作成し、2日目は初日に作成した現寸図を元に木材を加工します。

建築科



競技内容
県下4校の8チームが出場し、1チームは3名が競います。午前中は、総延長150mの五角形の内角と距離を3名が交代しながら測量します。午後は、室内で計算表を完成させるスピードと精度で得点を競います。計算ミスは減点されます。合計650点満点(外業320点、内業330点)の得点で競います。

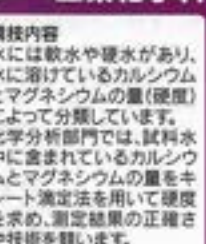
測量部門



土木科



化学分析部門



競技内容
水には軟水や硬水があり、水に溶けているカルシウムとマグネシウムの量(硬度)によって分類しています。化学分析部門では、試料水中に含まれているカルシウムとマグネシウムの量をキレート滴定法を用いて硬度を求め、測定結果の正確さや技術を競います。

大学生生活

中島勇二さん (R6R)



私は昨年電子科を卒業し、東京の武蔵野大学データサイエンス学部へ進学しました。自分の学びたい分野だったこともあり、自ら大学内外で様々な方とコミュニケーションを取り、楽しく活動しています。大学も東京での生活も絶好調です!!夏にはタイでの研修に行き、現地の大学生と学びました。

また、私の大学では一年次から研究に取り組むことができ、その発表で学科賞を取ることができました!次に狙うは学会です。この目標を達成するため、今以上に勉強・研究に励んでいきます!!

私がこのような活動ができているのは大分工業のおかげです。この文字数と私の文章能力では説明が難しいですが、大工は「何者かになれる場所」だと思います。高校入学時は本当に何もできませんでしたが、卒業時には自分のスキルで活動ができるまでになりました。自分に自信が付き、未来が開けるという意味も含め、大分工業は「何者かになれる場所」です。ありがとうございました。

卒業してから六十余年

原田克正さん (37R)



二、三番になれ!と入学した当時の校長先生は事ある度の挨拶で仰っていました。六十有年経った今の今まで私の記憶の中には二、三番はありません。見栄を張って七、八番としましょう。まあそれはそれとして卒業してからの六十有年経った今日の世の中の有り様は驚くばかりです。六十年前には全く考えられません。今は多くの人が自家用車否個人用車を持ち、バスや列車にはカード一枚で乗り降りができます。各家庭では冷暖房の空調ができ台所での料理も様変わりです。そして便所は洋式水洗自浄で綺麗です。まだまだ、あらゆる面で進歩、便利、快適になっていますが特に万能電話機なるスマートフォンの出現は物凄く感じます。小型で軽く持ち歩きも苦になりません。これ一台あれば電話、買い物、予約、注文、支払い、等等なんでもできるといっても過言ではありません。

今の世の中での生活は快適で大変便利ですが、そのためにはスマートフォンなどを使いこなさねばなりません。それに慣れない私は不自由で苦勞の連続です。例えばあることをしようと文字を入力した時、文字を押し間違えたりとか、別の文字を触ったりとかしたわけの分からないところに飛んで元に戻るのが大変、苦勞をします。指先一本で何でも出来るのは良いのですが、また指先一本で間違えるのが難点です。又、滅多に使わない機能をたまに使うときなど操作方法が分からず、結局使用できずに終わることがあります。そんな時は大いなる不便を感じますが、そんなことがあってもやはり便利な世の中です。

便利さの裏で気になることは自分勝手に己の目先の欲望、利益のみを追求し、人のことなど構わず、自分の都合だけで動く人間が世界中にはびこっていることです。

それが日本の国内に於いても犯罪がグローバルになり、全く困ったことです。

更に懸念されるのは人間活動の影響で地球が温暖化していることです。今も異常気象で洪水、干ばつによる山火事、南の島では島が海に沈んでる。このまま、温暖化が進むともっともっと異常気象が起これ氷河の消失が早まるでしょう。この先、強烈な寒波、熱波、大洪水、大干ばつ、等が起き、電力の供給が止まる、或いは何らかの影響で通信障害が起きれば大変なことになります。人類は温室無菌室に慣れ抵抗力、適応能力が低下しているから大変なことになりかねません。このことを地球上に住む人々が認識してほしいものです。

先ほどから台所の冷蔵庫から時折、モートルの響き、ゆかしき音が聞こえますのでこれにて。

天つ光を讃え、永遠の光を祈る。

ホンタム島の泥風呂

永松 隆さん (41E)



2月20日から21日にかけて、ベトナム中部に位置するニャチャンの沖、ホンタム島に行ってきました。

20日: 5時半ニャチャン到着⇒休憩や朝食等 本土からホンタム島まで約10分ホンタムリゾートに到着し10時半〜泥風呂⇒12時〜食事⇒14時〜ホテル夕食&宿泊

21日: 朝8時〜朝食⇒12時半〜船で本土へもどった
ホンタムリゾートは、一年中暖かい日差しとそよ風に恵まれた穏やかで美しい魅力的な場所です。

このような環境のおかげで、「小さな楽園」として知られています。

この優雅な施設は、きらめく海と1km以上の白い砂浜に囲まれています。

ベトナムの一つの島の中にある「泥風呂」この最大の複合施設は、16,000平方mを超える敷地内にあります。

ホンタム島への今回の旅行は、非日常を最大限に満喫する心に残る旅になりました。



泥風呂温泉で
リラックス効果

湘南会

湘南会「忘年懇親会」

令和6年12月13日(金)忘年会を兼ねて、懇親会を茅ヶ崎市駅付近の和食居酒屋「ます田」で開催しました。参加者は8名でした。美味しい季節料理を食べ、酒を酌み交わしながら、相互の近況報告を行いました。時間が経つにつれ、ワイワイガヤガヤ話に花が咲き、大いに盛り上がり、懇親を深めました。懇親会終了後、皆さんに会長退任の申し出を致しました。私は、2015年に当時の和田治雄会長(33M)から、会長を引き受けて9年が経ちました。皆さんと話会った結果、新会長に岐部寿則さん(39R)が選出されました。幹事長は引き続き手島敏夫さん(47M)が担当されます。

今年も懇親会は開催されます。是非参加頂きますよう

お願い致します。

又、湘南地区以外の方々の参加も大歓迎です。

会長 藤沢 孝(35E)



写真左から 三浦征支(33K)、藤沢 孝(35E)、
恒行和美(友人、中津東高校)、手島敏夫(47M)、
岐部寿則(39R)、清水純一(35M)、和田治雄(33M)、
土師康孝(52R)

霜月会開催

霜月会を令和6年11月30日(土)、市ヶ谷駅に近い私学会館「アルカディア市ヶ谷」で、開催しました。参加者は9名。懇親会は森崎会長の挨拶、本田さんの乾杯の音頭で飲食スタート。美味しい料理を食べ、酒を酌み交わしながら、各人近況報告を行いました。懇親の宴は大いに盛り上がり、旧交を温めました。

2時間はあっという間に経ち、平山さんの締めで有意義な懇親会が終わりました。酒を飲んで本音で話することが若返りの秘訣、参加の皆さん大変元気でした。今年も霜月会を開催する予定です。皆様の参加を心よりお待ちしております。

会長 森崎重喜(34K)、幹事 藤沢 孝(35E)



写真前列左より 藤沢 孝(35E)、平山一致(30E)、森崎重喜(34K)、
本田雄基(31E)、守田晶一(42A)
後列左より 村谷憲一(40M)、荒川英敏(37R)、高橋友治(33M)、
向田浩澄(54E)

電通／電子科親睦会「Rの会」

電通・電子科【Rの会】を開催しました。

第5回「Rの会」を四ツ谷駅麹町口すぐそばの主婦会館「プラザエフ」で12月14日(土)に開催しました。

当日9名の参加がありました。33R 高瀬様で開催挨拶を頂き親睦会は始まり、食事、飲み物など頂きながら、参加者の自己紹介、近況報告などを聞きながら大変盛り上がりしました。二次会はカラオケへと大変楽しい1日でした。

参加の皆様、お忙しい中ありがとうございました。

R科卒の皆様次回も参加宜しくお願い致します。

事務局 安部明信(41R)

参加者：高瀬拓士(33R)、須賀昭典(35R)、岐部寿則(39R)、
幸勝 宏(39R)、安部明信(41R)、長谷敏三郎(41R)、
満部正道(51R)、川口久光(53R)、久保田学(53R)



「E科東京38会」開催 皇居乾通り桜の通り抜け散策

昭和38年電気科卒、東京在住の同級会を皇居の桜満開の乾通りの通り抜け散策で開催しました。桜満開の後、新橋の居酒屋で1年振りの再会で思い思いの会話を楽しみました。

このE科東京38会(メンバー12名)は毎年1回開催し旧交を楽しんでいます。

参加者6名：山口憲治、野中 勝、平井敏男、森田雅己、秋吉寿人、
三重野敏行(記事記載)



豊工雷会 研修見学会を実施

「はとバス東京オープンバスツアー」と
「KITTE タワー学術文化総合ミュージアム」見学



2024年度の豊工雷会・研修見学会が3月29日(土)に12名の参加を得て実施された。当日は生憎の雨模様だったが予定通り、12時半からはとバスツアー、続いて14時からJPタワー学術文化総合ミュージアム見学、そして16時からの懇親会へと続いた。

出発時点では、雨もかなり降りだして、バス会社が用意した使い捨てかっぱを着用し出発。レインボーブリッジにさしかかると海風とバスのスピードが相まって吹き飛ばされそうな強風と打ち付ける雨粒で寒さに耐えるのが精いっぱい

の状況。ましてやガイドさんの説明など聞く余裕など到底なかった。レインボーブリッジを過ぎ陸上の東京タワー、銀座、虎ノ門ヒルズなどの東京の名所にさしかかってやっと落ち着きを取り戻した。

東京駅丸の内南口に隣接する学術文化総合ミュージアムは通称KITTEタワーと呼ばれ、その2階、3階部分にあり予約不要、入館料無料で気軽に楽しめる。色々な動物の骨格標本が展示されていて見学者の興味を引いていた。考古学、解剖学に興味をお持ちの方にはおすすめ

です。

午後4時過ぎからは浜松町駅近くの居酒屋で懇親会が行われた。参加者のふるさとの町(村?)の紹介、大分工業高校入学の経緯、近況等々、時がたつのを忘れるほど盛り上った。予定時間を1時間過ぎ、午後7時半頃お開きとなった。

雷会事務局 峰尾幸一(41E)



東京駅丸の内中央改札口前広場
この左側にJPタワー(通称KITTEタワー)があります

参加者

後列左から 三重野敏行(38E)、向田浩澄(54E)、木村潤一(40E)、永沢利夫(39E)、土田泰愛(35E)、工藤政文(29E)、高橋周孝(41E)

前列左から 藤沢 孝(35E)、本田裕基(31E)、峰尾幸一(41E)、小名川征生(35E)、他に懇親会参加 井上克明(29E)

毘沙門会のお知らせ

土木科卒業の皆さんお元気でご活躍の事とお喜び申し上げます。

当会は、昨年1月に開催をしましたがその後の開催が出来ないまま、現在に至っています。

皆さんのご意見によれば、みんな高齢となり一堂に会して会を開催することが難しくなっているのが現状です。新しい会員の参加もままならず、会の続行の目的が薄くなってきている状況です。

会長とも相談の結果、今年で当会を「解散」することと致しました。

今後は会員相互で連絡を取り合い、情報の交換など親

交の継続を行って行きたいと思います。

皆さん、老体を労わりながら健康に感謝して、美味しいお酒を味わえるよう「日々好日」で楽しく過ごしましょう。長い間「毘沙門会」を有難うございました。

利光憲士(36C)



解散にあたり前回集会のスナップ写真を掲載します

「東京豊工会」ホームページを見てみよう

PC・スマホで「東京豊工会」を入力し検索→東京豊工会のホームページが表示されます。



東京豊工会のホームページへようこそ!



ホームページ担当
41R 安部明信



※ホームページへリンク

画面の目次をクリックしてご覧ください。ホームページには

- お知らせ……役員会、母校の情報、会員懇親会、総会お知らせ、各科情報
- 住所変更……変更フォームを掲載
- 東京豊工会への連絡……メールフォームの掲載
- 会員便り……会員からのお知らせ
- 豊工会会誌……東京豊工会会誌43号から53号まで掲載
- 各科の活動の様子……お知らせ、会員便りに掲載
- リンク……豊工会本部HP、大分県人会、大分県の主な自治体のHPへワンクリックで簡単に繋がります。会員の方が設けたHPや企業のホームページも閲覧できます。東京豊工会ホームページを是非ご活用下さい。

会員懇親行楽会（日帰りツアー）計画

参加希望者募集

東京農工学会会員の皆様、如何お過ごしですか。

さて、今年はNHK大河ドラマ「べらぼう～葛原栄華乃夢断～」を契機に、江戸下町浅草～吉原周辺を探訪いたします。

旧吉原エリアは徒歩となります（予定）。

参加をご希望される方はぜひお申込みをお願いいたします。実施予定日、概要、お申込み先は下記の通りです。

企画概要

1. 日 時：令和7年10月25日（土）10時集合 16時散会（予定）
2. 内 容：「べらぼう～江戸たいとう下町浅草・吉原探訪」
3. 参加費用：5000円前後（展示施設利用料＋昼食兼懇親会）
別途本会補助金想定。※移動交通費は自己負担
4. 申し込み：幹事長 久保田（53R） 電話：080-3448-3144
メール：marb.kubota@nifty.com
または右記QRコード「ご案内・申込先」から申し込み
5. 集合場所：お申し込みされた方へ後日ご案内。（各路線浅草駅午前9時45分頃到着想定）
6. 見どころ：台東区浅草周辺の葛原重三郎ゆかりの地。べらぼう江戸たいとう大河ドラマ館、平賀源内墓所（国史跡）、吉原大門～耕書堂・旧吉原、九郎助稲荷合祀の吉原神社、浅草寺など。
区内路線バス・巡回バスを駆使して、極力歩きを減らしますが、吉原は徒歩で街並み横断（寄り道禁止）。浅草で少し遅めの昼食にて懇親会となります。



ご案内・申込先

令和6年実施 会員懇親行楽会ご報告

10月26日（土）に12名のご参加により「国会議事堂衆議院議場と周辺憲政施設等の見学」を実施しました。

この日の翌日、衆議院選挙が行われたタイミングであり、議場議席上の名札柱がすべて取り払われ、議場床の隅に立て掛けてある姿は、大変レアなものでした。

その後、憲政記念館（建て替え中仮屋）で明治以降の憲政の歴史を垣間見て、隣接する国立国会図書館施設を見学。その後懇親をしました。

【国会議事堂】

衆議院議場は、テレビ中継の画面に比べ意外狭い。議席上に名札柱のない光景は「当落は有権者が決める」ことを実感しました。

【憲政記念館】

憲政歴史コーナで政治の変遷を学び、議場を模し

た議席、演台では、ポーズをとって記念写真を撮りました。

【国立国会図書館】

とても多くの来館者がおり、本やPC画面の書物を静かに見入っていました。

納本制度という法律で、国内すべての出版物を収集しているため、その全てが所蔵されているそうです。

【ご参加者感想】

- ・初めて国会議事堂に入った。知らないところに行き、経験することは何歳になってもワクワクする。今後も参加したい。
- ・国会図書館に、これだけの人々が来館していることにとても驚いた。

事務局 久保田 学（53R）



令和7年度

東京豊工会年会費・活動賛助金納入のお願い

東京豊工会 会員各位



豊工会も4月から新年度となり、年会費並びに活動賛助金を会員の皆様にご協力いただき、会の円滑な活動を進めて参ります。つきましては、令和7年度の年会費・活動賛助金を同封の振込用紙によりご送金賜ります様、お願い申し上げます。

【追伸】会費振込には、自動振込機(ATM)をご利用されますようお願い致します。会での受取時、振込手数料がATMの利用では152円ですが、窓口振込には203円にアップします。6年度では94名の方が窓口からのお振込で、東京豊工会の収益は残念ですが約5千円減少する事になりました。

尚、ご不審な点等がございましたら、下記の会計担当まで、ご連絡くださいますようお願い致します。

平成7年5月吉日

会長 向田浩澄 (54E) 会計 石原満喜一 (38K)

住所: 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺3-9-3

TEL&FAX 044-952-3790

物故者様情報

東京豊工会 会員物故者様

この約1年間でご逝去の報を頂戴した会員は右記の通りです。

(2024年5月～2025年4月掌握分)

作成: 久保田 学 (53R)

卒 年	氏 名	逝 去
機械昭和34年	生野 宗造 様	2023.3.30
機械昭和42年	麻生 倫典 様	2023.11.20
電気昭和31年	群津 陽一 様	2021.10.3
電気昭和31年	高橋 勇 様	2012.4.4
電気昭和33年	西村 幸男 様	2023.
電気昭和40年	石川 憲一郎 様	2019.
電気昭和41年	姫野 文雄 様	2023
電通昭和31年	中村 和子 様	2024.10.30
電子昭和53年	川口 久光 様	2025.3.12
建築昭和32年	熊野御堂雄之 様	2023.6.13
建築昭和44年	秋吉 正敏 様	2022.6.29
治工昭和27年	中野 英俊 様	2023.2.28

2025.4月末時点

【会誌送付について説明】 会誌の送付につきましては以下のルールで送付しています。

1. 73歳以下、会員全員
2. 74歳以上、この3年間に会費納入があった方

従いまして、74歳以上の方で3年間に会費未納されている方には、会誌はお届け致しておりません。友人において、会誌が届かないと言う方がいましたら、会計担当へご連絡されますようお願いいたします。

また、会費を納められていない方がいましたら、このルールをPRいただくようお願いいたします。【東京豊工会】

令和6年度 会費納入者・賛助金提供者リスト(敬称略) R6.4.1～R7.3.31

口数は賛助金口数を表す(1000円/1口)

卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	
建築科: 16名																		
A26	岩崎 福穂	8	E29	工藤 政文	3	E37	秋吉 隆美	2	E54	有田 浩二	3	M33	荒金 敬夫	1	M48	小林 博美	1	
A32	山本 邦彦	3	E29	若杉 貴生	1	E38	河野 行弘	1	E54	内田 浩澄	3	M33	後藤 有三	1	M48	井本 国典	1	
A33	高橋 友治	1	E29	足立 五男	3	E38	三重野敏行	3	E54	牧 景治	2	M33	柴尾 数年	1	M51	櫻井 修	1	
A38	篠田 正弘	1	E29	上田 晴雄	2	E38	山口 憲治	1	E55	梅本 清朗	1	M33	和田 治雄	1	M54	新井 正雄	1	
A38	森山 隆三郎	1	E30	高橋 孝一	8	E38	平井 敏雄	1	E56	尾野 孝一	1	M33	橋本 和己	4	M55	沼田 真澄	8	
A39	大久保 昂	1	E30	平山 一政	8	E38	田吹 光幸	1	E62	高野 正将	1	M34	原田 廣	1	TM37	奥 純男	8	
A40	本田 幸一	1	E31	早田 正行	3	E38	橋本 達夫	1	TE34	後藤 全正	1	M34	田代 久人	1	TM43	高倉 昌男	2	
A40	佐藤 秀美	1	E31	仲摩 文雄	1	E38	橋野 洋治	1	TE37	山村 浩	3	M34	矢野 正義	1	電通・電子科: 34名			
A42	守田 晶一	3	E31	本田 雄基	8	E38	秋吉 寿人	1	探査・化学科: 13名				M35	若杉 真成	1	R31	池永 高司	1
A43	松本 幸介	1	E31	井上 友明	3	E39	永沢 利夫	3	K28	池田 康夫	3	M35	清水 純一	1	R31	小手川和洋	2	
A43	白坂 智治	3	E31	難谷 寛志	1	E40	木村 潤一	1	K32	有吉 修典	1	M35	井田 康雄	1	R33	高瀬 祐士	8	
A44	平山 剛男	1	E31	小野 宗男	1	E41	高橋 周孝	1	K33	川住 哲美	1	M35	東 泉	1	R34	大野 悟	1	
A44	永井 栄一郎	3	E31	江坂 二郎	1	E41	上田 和敬	1	K34	小倉 晃一	3	M35	片山 健司	1	R34	藤原 義昭	8	
A48	吉田 哲朗	3	E31	栗林 政	1	E41	峰尾 幸一	3	K34	森崎 重喜	1	M36	久々宮洋典	1	R35	須賀 昭典	1	
A62	池永 誠司	2	E34	安部龍太郎	1	E41	渡辺 裕己	1	K38	石原満喜一	3	M37	後藤 恒康	3	R36	伊東 俊幸	1	
A69	町田 源	9	E34	川俣 忠紀	1	E41	永松 隆	1	K42	但馬 三二	8	M38	池田 貞広	1	R36	高橋 敏一	8	
土木科: 8名																		
C34	染谷 武雄	2	E34	田村好史郎	1	E42	庄 賢治	1	K42	塚本 紀幸	1	M39	江戸 豊和	1	R37	釘宮 勝男	3	
C36	房前 紀義	1	E34	遠見 源	1	E42	田中 立身	1	K45	今永 安彦	1	M39	松尾多見也	1	R37	原田 亮正	2	
C36	利光 康士	3	E35	櫻井 広志	1	E43	関野 健	1	K45	大塚 光之	3	M40	関智 憲治	3	R37	荒川 英敏	3	
C37	崎貴 元恵	1	E35	小手川武彦	2	E43	平野 文明	1	K46	渡邊 俊二	1	M40	村田 憲一	3	R39	飯部 秀則	1	
C43	阿部 洋一	3	E35	安波 雅朗	2	E45	竹中 重信	2	K46	奥 修一	1	M41	三重野高敏	1	R39	幸 勝堂	1	
C47	横原 富	1	E35	後藤 明治	1	E45	坂井 善一	1	K50	西谷 敬男	1	M41	河野 哲人	2	R41	有田 哲夫	1	
C53	立川 真司	3	E35	藤沢 孝	3	E46	田島 邦雄	1	機械科: 40名				M41	増尾 正則	8	R41	宮崎 忠	1
CH14	藤武 伸二	1	E35	藤沢 孝	3	E46	井原 郁夫	1	M27	今吉 岡一	1	M41	小林 純一	1	R41	長谷 敏三郎	1	
電気科: 65名																		
E17	橋本 茂	3	E35	堀江 孝司	1	E47	平田 裕次	1	M28	北山 博宣	1	M44	中島 正夫	1	R41	安部 明信	1	
			E35	土田 泰愛	1	E47	竹下 隆三	1	M30	岩尾 昭人	1	M45	高本 英二	1	会費納入者: 176名			
			E36	森生 茂	1	E51	竹下 信行	1	M32	南藤 敬光	1	M46	岡地 祐司	8	賛助金納入者: 132名			
			E36	岡山 洋	2	E54	中野 俊哉	1	M33	阿部 政信	1	M47	手島 敬夫	2				

会費納入者: 176名

賛助金納入者: 132名

会員電子メールインタビュー

会員の方に、出身地や高校での思い出、

近況について電子メールでインタビューしました。



インタビュー内容

- ①出身地と出身中学 ②故郷の思い出や自慢話 ③工業高校時代の思い出 ④現在の勤務先または退職時の勤務先 ⑤勤務先のPR ⑥ご自身の仕事内容 ⑦お住いの市町村名 ⑧住まわっている町の自慢 ⑨今取り組んでいることと趣味など ⑩ご自身の信条・主義主張など ⑪東京豊工会へ一言

中野俊哉さん (54E)



①別府市 山の手中学校

②温泉まつり・盆踊り大会・花火大会など観光地ならではの年中行事と近所の友達と一緒に通った共同温泉(通称:ジモ泉)は古き良き故郷の思い出です。扇状地のそこかしこに点在する温泉から立ち上る湯けむりがある風景は唯一無二ですね。

③春日校舎と曲の新校舎に通学しましたが、汽車(当時はディーゼル機関車)に乗り遅れたことがきっかけで遅れそうになると別府市内から校舎まで国道10号線を自転車で走ったことが今の趣味につながりました。

④向田会長と一緒に東京電力に入社して、57歳で一足早く転籍時期を向かえ、現在は日本工営エナジーソリューションズという企業に勤務しています。

⑤日本工営エナジーソリューションズはID & Eグループの一員として再生可能エネルギーや蓄電システムなどの分散型エネルギーリソースを活用した発電・エネルギーマネジメント事業の調査・設計・建設・運用まで幅広く手掛けている企業です。興味を持っていただけましたら

☞ <https://www.n-koei.co.jp/energy/>

⑥環境省の脱炭素先行地域に選定された秋田県の秋田臨海処理センターエネルギー供給拠点化事業の設計・建設業務に携わっています。

⑦神奈川県相模原市南区相模大野

⑧交通利便性が良く適度な都会でありながら、四季折々の草花が楽しめる散歩道や野鳥が飛び交う川が近くにあるところがランニングコースとしても最適で年齢を重ねても住みやすいところだと思います。

⑨取り組んでいることは特にありませんが、足腰が弱らないように週末のランニングは欠かさないように心がけています。ファンランとロードバイク乗りがストレス解消になっています。

⑩生かされていることに感謝して毎日を大切に過ごすこと。

⑪諸先輩が築かれた伝統と向田会長の革新力が融合して、継続と発展の両面で伸長されますことを願っております。

沼田真清さん (55M)



①別府市 青山中学校

②鶴見山のふもとである堀田という街灯もない暗い山道を、小学校1年生の秋から兄と一緒に新聞配達をしたこと。別府湾の水平線のかなたから登る朝日に向かって、「良ーし！大きくなったら社長になってでっかいことをやる！そして、病気の母ちゃんに家を建ててやるんだ！との志を立てた。

③中学3年時に1500m走全国8番にランクされ、渡辺久芳先生から引っ張られて大工に入学。しかし、家が貧しかったこともあり、朝4時起きで新聞配達しながら陸上を続けた。無理がたたって原因不明の腰痛となり全く走れなくなり、配達後大分港の桟橋で涙ハラハラ流し、泣いていた。

④走れなくなった後は実業団選手をあきらめ、クボタに就職。後頭部の大手術を経験し、命拾い。クボタを退職し、世界1周旅行敢行。ハワイの地で不動産業に目覚め、日本に帰国後27歳で独立。

⑤昭和63年、バブル真最中、㈱エース・コーポレーション設立、バブル崩壊、リーマンショックを経験し、右翼、ヤクザ、総会屋、地産師、不動産業界の危ない試練をほとんど経験しながら、首の皮1枚残して何とか生き抜き、多くの皆さんの支えや応援により、今に至っている。

⑥今現在、東京都心に20カ所のビルを所有しながら、オーナー業を柱としている。後藤新平の言葉、「金を残すは下、事業を残すは中、人を残すは上」ということで、現在、取引先の若手経営者を中心に、隔週で松村塾の様な勉強会を実施中。(不動産開発と経営の学び)

⑦東京都港区南青山4丁目。世界中のブランドの店が店舗を構える、表参道が最寄り駅。Tシャツ、短パンでウロウロしている。

⑧ファッションの中心地。若者の流行を生み出す原宿の街が目と鼻の先。車に乗った阿部寛に出くわしたり、ビートたけしと出会ったり、有名人とバッタリは珍しくない。

⑨趣味のトライアスロンは今も現役選手。夏場には熱海港から初島までの12キロを泳いで渡る。冬場は元旦の江の島1周寒中水泳も完泳。日本一過酷なマラソン、富士登山競走は10回出場。昨年末は夫婦でホノルルマラソン完走(3回目)50歳半ばでゴルフもはじめ、週一ペースでラウンド。27歳で独立した会社は37周年を迎え、そろそろ後継者である娘にバトンタッチの準備中である。

⑩私の誕生日は6月10日(時の記念日)私の天から与えられた使命は私と縁ある人に命(自身の意志で自由に使える時間)の大切さに気付いて貰うこと。一度きりの二度とない人生。やりたいことに思いっきりチャレンジし、やり切って、周りの人に感謝しながら笑顔でこの星とサヨナラすること。

⑪運営されている皆さんの見えない汗によって、この東京豊工会が今もなお存続し続けています。その陰の努力と高い奉仕の心、母校を想う美しい心に敬意と感謝の念を抱かせられます。本当に有難うございます。

池永誠司さん (62A)



- ①大分市花園 南大分中学校
- ②子供の頃、父と大分川に鮎獲り(投網)に行ったこと。塩焼きにして食べた鮎はとても美味しかった。
- ③①柔道部(北村顧問)に所属、国体県予選の決勝で敗れたこと。②県高校中央弁論大会で最優秀となり、九州大会、全国大会に出場したこと。
- ④鹿島建設株式会社
- ⑤創業は1840年、総合建設業として高層ビルやダム建設、インフラ整備、都市開発などを行っています。近年の竣工物件としては、九段会館テラス、新桂沢ダム、北陸新幹線敦賀駅などがあります。
- ⑥2002年から総務部で会社の株式に関する全般を担当し、株主総会、配当金の支払い及び社員持株会の運営業務等に従事しています。(定年までラストスパート)
- ⑦埼玉県川口市
- ⑧東京都と接する川口市の人口は60万人を突破し、埼玉県ではさいたま市に次いで2番目に多い市です。都心へのアクセスも良く、商業施設、公共施設や公園がバランスよく配置されていて大変住みやすい町です。
- ⑨二人の子供は独立し、現在、夫婦気楽に過ごしています。ちょくちょく旅行にも行っています。
- ⑩人との出会い(縁)を大切にしています。
- ⑪役員皆様の日ごろの活動に感謝申し上げます。

全国高等学校柔道選手権大会観戦記

安倍明信 (41R)

令和7年3月19日未明より天雷轟き日本武道館は一面の雪景色。母校生徒の出場する全国高等学校柔道選手権大会の応援に出かけました。個人戦に1名だが母校にとっては16年ぶりとなる快挙なれば、と東京豊工会から3名が応援に駆け付けました。

出場者は土木科二年の木之元君、60kg級の枠でした。試合前は全国の猛者が試合会場一杯に練習する熱気、皆やる気満々。一回戦の相手は茨城県代表。試合開始とともに組み合うが、中盤で相手の消極的な行動に指導が出た。やや優勢のまま続行するも、技の掛けが甘かったのか今度はこちらに指導、これで五分となる。最後は場外にもつれ、相手の上四方固めが決まり惜しくも敗退。



試合後、観客席に来てくれた彼の挨拶は晴れやかであった。

ここで、東京豊工会からの激励金を渡し善戦を労った。木之元君は今年の県大会でも柔道部員を率いて、大工魂を見せることを誓ってくれた。また、引率の利光先生には、柔道の指導・引率大変にご苦労でした。今後も若き後輩たちを宜しくお願いいたします。



在京大分県人会新年会報告

向田浩澄 (54E)

今年の大分県人会新年会は、令和7年2月4日に日本青年館にて催されました。国立競技場や明治神宮球場に隣接するスポーツの町です。参加者は140名余りで年々増えているようです。今年の趣向としては、生田流箏曲の皆様による演奏で雅に始まりました。秦会長の挨拶に続き来賓代表として宇佐神宮の小野宮司の挨拶がありました。皆さん宇佐八幡宮は大分の大神宮ですが、全国の八幡宮の総本宮であることをご存じですか。なんとなく知っていましたが、今でも皇室から十年に一度勅使が来ることなどは知りませんでした。今年は鎮座1300年で様々な奉祝行事があるので是非里帰りして参詣して下さいとのことです。ところで「宇佐八幡宮神託事件」ご存じですか、宇佐神宮は日本の歴史において大変重要な存在で、朝廷の皇位継承に深く関わっているのです。私このことは全く知りませんでした。皆さんはいかがでしょう、大変興味がありませんか、朝廷に関わりが深い・・・なぜ・・・宇佐の地はまさかとは思いますが、邪馬台国なのでは、ここから

神武天皇の東征が始まり大和朝廷が成ったのでは・・・大和と邪馬台、何か似た響きが！まさか・・・深く考えさせられますね。郷土の歴史に改めて思いを寄せて見たいと思いました。さてこの会には、なんと谷脇さんと工藤さんが出席されていました。お二人ともまだまだ壮健です。写真は秦会長を交えて撮影したものです。大分県人会は5月「総会」、7月「納涼会」、10月「秋の大集合」、2月「新年会」と年4回県人が集まる企画があります。また、「ふるさと訪問旅行会」「ゴルフコンペ」など賑やかです。豊工会の皆さんも出かけてみませんか。



【広告】 広告のご掲載有り難うございます。

東京豊工会

会 長 向田 浩澄 (昭54年電気)

幹 事 長	久保田 学 (昭53年電子)	副 会 長	秦 範 男 (昭37年定機械)
会計兼副会長	石 原 満喜一 (昭38年化学)	会誌作成相談役	竹 中 重 信 (昭45年電気)
会計監査	村 谷 憲 一 (昭40年機械)	顧 問	利 光 憲 士 (昭36年土木)
副 会 長	岡 地 祐 司 (昭46年機械)	顧 問	岐 部 寿 則 (昭39年電子)
副 会 長	高 橋 周 孝 (昭41年電気)	顧 問	守 田 晶 一 (昭42年建築)
副 会 長	安 部 明 信 (昭41年電子)	顧 問	三重野 敏 行 (昭38年電気)
副 会 長	町 田 潔 (平9年建築)		
副 会 長	藤 武 伸 二 (平14年土木)		

令和7年5月31日時点

大分工業卒業のみなさまの会費納入により活動がささえられています。よろしくご協力をお願いします。

一般社団法人

大分県立大分工業高校同窓会 (豊工会)

〒870-0948 大分市芳河原台12番1号
TEL/FAX 097-560-2678

会 長	赤 嶺 昭	昭和41年 機械科
副 会 長	渡 邊 光一郎	昭和62年 機械科
副 会 長	横 山 俊 展	昭和57年 電気科
副 会 長	樋 口 嘉	昭和54年 電子科
副 会 長	利 根 三喜生	昭和51年 建築科
副 会 長	飯 倉 博 司	昭和52年 土木科
副 会 長	釘 宮 正 昭	昭和45年 工業化学科
監 事	山 田 恭 史	昭和55年 電気科
監 事	猪 野 和 秀	平成9年 建築科
専務理事	小 笹 修 広	昭和54年 土木科
副専務理事	廣 川 収 造	昭和52年 電気科
会計理事	伊 藤 啓 記	昭和51年 建築科

令和7年4月15日時点

東京・大分高友会

県内各高校の同窓会活動を
活発にし大きな輪を作ろう

相談役 守 田 晶 一 (42A)

TEL・FAX 049-243-5640
E-mail morixmori@gmail.com

豊工会員のたまり場

こつこつ庵

097-537-8888
大分合同新聞社 裏側
(31E 関東会)

電通・電子科の親睦会「Rの会」

電子

事務局：安部 明信 (41R 厚木市在住)
e-mail : abechic4191@yahoo.co.jp



東京豊工会電気科有志の会 「豊工雷会」会員募集

会 長	高橋 憲一 (30E)
副 会 長	平山 一政 (30E)
幹 事	井上 克明 (31E) 藤沢 孝 (35E) 三重野敏行 (38E)
	高橋 周孝 (41E) 向田 浩澄 (54E)
幹事事務局	峰尾 幸一 (41E)
顧 問	若杉 實生 (28E)

申し込み事務局 峰尾 幸一 (41E) まで
TEL 080-6815-2668 Email mineo.haopyone@outlook.com

リフォーム・リノベーション・新築

株式会社 岡地 建工社



一住宅に関する事ならすべてご相談くださいー

一級建築士 岡地 祐司 (46M)

〒221-0005 横浜市神奈川区松見町1-7-3 TEL: 045-421-2544 FAX: 045-421-2545



漏電で困ったら一声を！ 本田電氣管理事務所

本田 稔基 (31E)

〒343-0806 埼玉県越谷市宮本町5-7
電話 048-962-6387
携帯電話 090-3137-9220

合同会社 O T S

電気通信工事 (ケーブルTV)

執行代表 岐部 壽則 (39R)

〒251-0861 神奈川県藤沢市大庭5682-6
TEL 0466-52-8373

広告の募集

年一回発行の東京豊工会 会誌

1 枠 縦6.3cm×横 9cm 10,000 円
2 枠 縦6.3cm×横 18.7cm 20,000 円

東京豊工会 副会長 広告担当

連絡先 TEL 090-8875-0846
メール okati@nifty.com

岡地祐司 (46M)

企業の紹介、趣味のサークル、
豊工会員仲間の会、掲載をお待
ちしています。



母校トピックス

BLOCKS 成果発表会

【土木科・建築科】女子 22 名が「BLOCKS 成果発表会」参加！ (令和 7 年 2 月 1 日)

今年で 5 回目となる BLOCKS 成果発表会がオアシスタワー 5F で開催され、土木科女子 10 名、建築科女子 12 名の計 22 名が参加しました。BLOCKS は、大分県の建設産業で、女性が活躍できる職場づくりをみんなで話し、実現させる事業です。

大分県副知事、県議会議員 4 名をはじめ産官学 200 名以上参加は過去最多！

4 社の女性職員の成果発表や、円テーブルで行う WORLD CAFE では将来の建設産業のイメージアップやワークライフバランスのアイデアを出し合うなど大盛況でした！



住所変更時のご連絡のお願い



住所変更された場合や、関東および近隣地域の同級生動静などをお知りになられた場合は、大変お手数ですが下記の方法でご連絡下さいますと助かります。

会員住所録は、会員同士を結ぶ絆の「会誌」や「総会案内」発送等にもとても大切なものです。よろしくお願いいたします。

【連絡先】会員名簿担当 幹事長 久保田 学 (53R)

TEL 080-3448-3144 E-mail marb.kubota@nifty.com

※右記のQRコードは東京豊工会HPの連絡入力画面につながります。ご活用ください。



令和6年度 東京豊工会役員会議事要約

- 第1回令和6年4月20日(土) 8名出席
 1. 本部体制報告、関東地区新卒者 16名
 2. 会誌第53号原稿校正共有、部数討議
 3. 会誌総会案内発送同封物等の確認、新卒者案内継続
 4. 日帰り行楽会想定案討議
 5. 令和5年度会員会費納入者数報告(180名)
- 第2回令和6年5月18日(土) 7名出席
 1. 会誌最終版の確認
 2. 総会・大同窓会の当日資料、運営内容協議
- 第3回令和6年6月1日(土) 13名出席
 1. 令和5年度会計監査
 2. 総会案内や会誌の発送作業実施
 3. 議案内容最終精査
- 第4回令和6年6月29日(土) 9名出席
 1. 総会・大同窓会開催直前準備、当日役割確認
- 第5回令和6年7月20日(土) 7名出席
 1. 総会・大同窓会の振り返り、改善討議
 2. 今年度役員会日程決め
- 第6回令和6年9月21日(土) 7名出席
 1. 会員懇親日帰り行楽会の内容、状況確認
 2. 令和7年度総会・大同窓会日程7月12日決定(後日変更)
7月5日は関西豊工会の100回記念大会を優先とした
- 第7回令和6年11月16日(土) 7名出席
 1. 会員懇親日帰り行楽会の実施結果報告
 2. 年始挨拶状発行の意義検討、継続決定
 3. 第54号会誌発行に向けた段取り確認
 4. 令和7年度総会第同窓会日程7月19日へ変更、関係者周知

- 第8回令和7年2月8日(土) 9名出席
 1. 年始挨拶状発行結果共有
 2. 会誌第54号原稿進捗状況共有と協議
 3. 日帰り行楽会候補検討、決定
 4. 2月2日までの会費納入者数報告(173名)
 5. 令和7年度役員会日程決め
 6. 全国柔道選手権大会3月19日母校出場応援決定

- 第9回令和6年3月22日(土) 8名出席
 1. 会誌第54号原稿進捗状況共有と協議
 2. 会員懇親日帰り行楽会をホームページへ先行掲載決定
 3. 総会議案書案協議
 4. 会費収納方式の多様化取組みの方針決定

会場：いずれも万福寺町会会館(川崎市麻生区万福寺)



編集後記



東京豊工会会誌は今回の発行で第54号となり、会誌については引き続き高橋が担当することになりました。会誌は会員の皆様とつながる大きなツールと考えています。内容は東京豊工会の行事予告、報告、本部の情報、母校の近況や部活動などの在校生の活躍、会員仲間で作るさまざまな有志会の活動、会員皆様の投稿や近況報告、インタビューなど身近で魅力あふれる情報を発信していきたいと思っています。これからも会員皆様の取材協力や東京豊工会主催のイベント、各種有志会への入会など積極的にご参加いただき、活気あふれる東京豊工会にしていきたいと思っています。また会員の皆様からの情報や話題、ご要望等も随時お待ちしておりますので、一層のご協力よろしくお願いいたします。

編集担当 高橋周孝(41E)